

3D大腸検査(仮想内視鏡)を始めました(要予約)

19,530円

(便潜血検査と併せて20,900円)

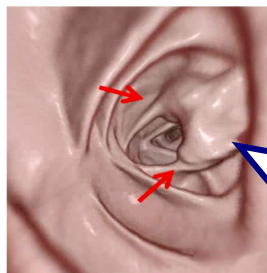
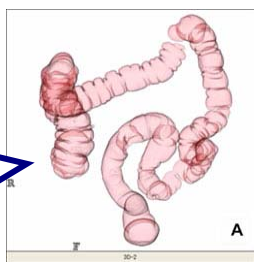
人間ドック・健診のオプションとして(単独の検査としても受診が可能です)、3D大腸検査を加えました。この検査は、内視鏡の代わりに空気を注入し大腸を膨らませてCT撮影を行ないます。コンピュータによる3D画像で大腸内部を内視鏡のように見ることができる検査です。

従来の大腸内視鏡検査と比較して苦痛が少なく、短時間で安全に大腸を調べることができます。また、お腹の大腸以外の臓器もCT画像で検索できます。

この検査の短所として、平坦な病変や炎症の状態の観察が不十分であること、細胞の検査(生検)や、ポリープ切除などの治療をすることはできません。また、他の大腸検査と同様に前処置が必要になります。前処置がうまくできない場合には正確な検査が困難になります。

大腸検査はつらくて怖いとお考えの方にお勧めの検査です。

大腸の3D画像です。
回転させたり、重なった部分を分かりやすく映したりできます。



デジタル画像によって作られた仮想内視鏡画像です。実際は、動画でみることができます。
矢印が、ポリープなど異常が疑われる箇所

検査の手順

<前日>

検査食のみをお召し上がりください。

夕食後、マグコロール1本(水薬)、センノシド2錠、ラキソベロン2錠をお飲み下さい。

水分は、水、紅茶、ジュース、スポーツドリンク等をお取り下さい。

<当日>

検査当日は、禁食になります。(お水は飲んでも大丈夫です。)

AM6:00~7:00にコップ2杯以上のお水をお飲み下さい。

(当日、糖尿病の薬以外はいつも通り飲んで下さい。)



マルチスライスCTにて検査を行います。数秒間息を止めるだけで終わります。



医師が、パソコンで状況を確認します。

